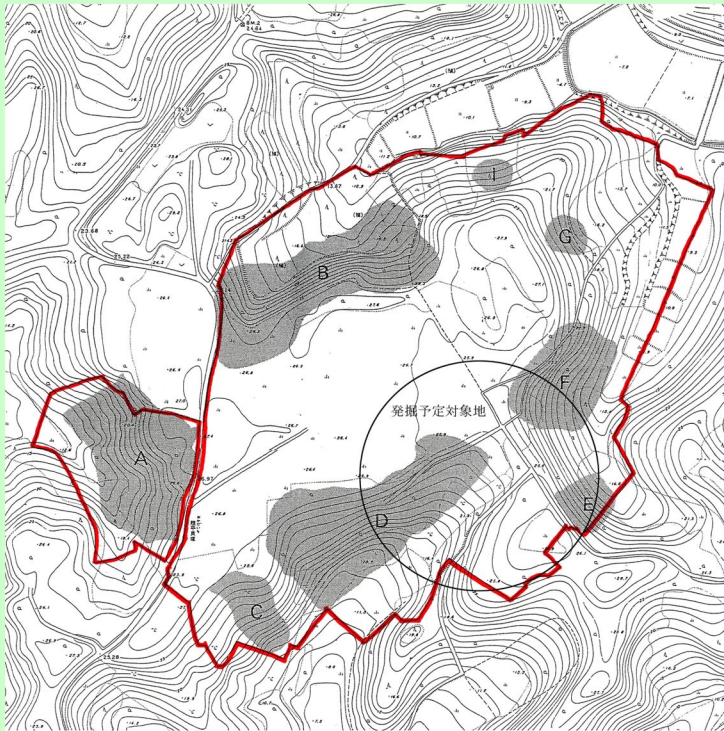


8月18日（土）



いよいよ本日から確認調査の開始。
今回の調査の目的は、縄文時代早・
前期に、陸平の地に貝塚を残した人
たちが住んでいた痕跡を調べるこ
とです。

そのため、早期の貝塚が確認されて
いるD貝塚の東部と、前期の貝塚で
あるE貝塚に接した台地上平坦部を
対象地に選びました。



今回も多くの地域住民の方が、調査
の参加に応募されました。5月から
の事前研修を終え、待ちに待った調
査初日を迎えます。

調査のはじまりは、ラジオ体操から！



発掘は、事前に実施した磁気探査の反
応の結果をも参考にしながら、2×10
mの細長い調査区（トレンチと呼ばま
す）を数か所設定しおこないます。
写真は第1トレンチ。ここは粘質土で
掘るのが大変です。